

## CLUB DATA

全部員数	4年	3年	2年	経験者	
	男子	7	3		13
	女子	3	6	9	9/41
部室	サークル部室棟221号室				
活動場所	川内ホール・サブアリーナ・C棟教室他				
活動日・時間	全体練習:毎週火曜日18:00～ リーダー練習:毎週月・木曜日17:30～ チアリーダー練習: 毎週月・木曜日17:30～ 吹奏練習:毎週木曜日18:00～他				
活動内容	各部応援、演奏、演奏披露他				
(1)入部金(2)部費	(1)なし (2)3,000円/月				
部活に必要なもの(経費等)	熱い心、応援したい気持ち				
連絡先(SNSアカウント、もしくは氏名・TEL等)	X: <a href="https://twitter.com/tohoku_ohendan">https://twitter.com/tohoku_ohendan</a> Instagram: <a href="https://www.instagram.com/ohendan_tohoku/">https://www.instagram.com/ohendan_tohoku/</a> Facebook: <a href="https://ja-jp.facebook.com/WixJapan">https://ja-jp.facebook.com/WixJapan</a>				
目標・方針	東北大学の勝利				
HPアドレス	<a href="https://tohokuohen.wixsite.com/tompendan">https://tohokuohen.wixsite.com/tompendan</a>				

## 名物部員 紹介



### 横手 智成

[経済学部4年]  
群馬県立中央中等教育学校

押忍！自己紹介させていただきます！東北大学応援団吹奏部一回生、名前を横手智成と申します！出身高等学校は群馬県立中央中等教育学校でございます！以降どうぞよろしく願い申し上げます！！続いて、私が思う応援団の魅力を紹介させていただきます。まずは、様々な経験ができる点です。楽器の演奏、野球部さんやアメフト部さんなどの運動部さんへの応援、七大会での応援・演奏など、様々な経験ができました。次に、部内の仲が良い点です。同期同士だけでなく先輩後輩間も仲が良くいつも雰囲気明るいんです。優しくしてくれる先輩がいるのもモチベーションになっています！ここにどんな新生が入るかわかるかと考えると今から楽しみです。皆さんの入団をお待ちしております！



## 応援団



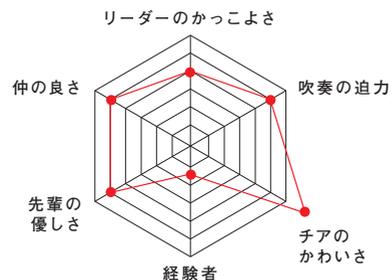
## 行事予定

- 4月** 入学式演奏  
野球・アメフト・バレー春季リーグ応援  
リーダー・チアリーダー・吹奏体験会  
新歓演奏
- 5月** 野球・バレー春季リーグ応援  
団バッジ授与式
- 6月** 硬式野球新人戦応援
- 7月** 北雄杯駅伝
- 8月** 全国七大学総合体育大会応援・演奏演奏会
- 9月** 夏合宿  
野球・アメフト秋季リーグ応援
- 10月** 城萩祭・大学祭チアステージ  
バレー・ラクロス秋季リーグ応援
- 11月** 野球新人戦応援  
アメフト・ラクロス等応援
- 12月** アメフト応援
- 1月** スキー応援
- 2月** 受験生激励
- 3月** 萩蜂祭  
春合宿  
卒業式演奏



## 応援団の

## RADAR CHART



リーダー、チア、吹奏にはそれぞれ違った魅力があり、三位一体の応援は心を動かします。応援には勝負や優劣はありませんが、誰かのためになっていると思うと、やりがいを感じます。練習後や応援後に先輩が良くご飯に連れて行ってくれます。皆仲良しです。

## 団長挨拶

Captain comment



### 村山 元気

[理学部4年]  
兵庫県立神戸高等学校

新生の皆様、ご入学おめでとうございます。私たちは東北大学学友会応援団です。応援団は、リーダー部、チアリーダー部、吹奏部の3パートから構成されており、三位一体となって活動しております。そんな我々も現在第62代となりました。第62代では「動」というスローガンを掲げております。我々の演奏で見てくださる観客の方々の心を動かす、我々の応援で試合の結果を動かすという意味が込められております。応援とは他の部活動とは違い、明確な結果が出るものではありません。だからこそ、我々の活動が何のためにあるのかを再認識することが重要で、そうすることで東北大学の勝利と発展のために尽くしていけるのではないかと思います。改めて、皆様、入学おめでとうございます。団員一同、皆様の学校生活が輝かしいものとなるよう願っております。

## CLUB DATA

全部員数	4年	3年	2年	経験者 0/39
	男子	14	15	
	女子	0	0	0
部室	サークル棟203			
活動場所	プレハブ棟G-9及び全国各地			
活動日・時間	平日の放課後と日曜の日中、長期休暇約3週間			
活動内容	平日は大学周辺でトレーニング 日曜日は県内・隣県でサイクリング 長期休暇は全国各地へ遠征			
(1)入部金(2)部費	(1)なし (2)5,000円/年			
部活に必要なもの(経費等)	活動に必要な自転車・キャンプ用品一式			
連絡先(SNSアカウント、もしくは氏名・TEL等)	twitter(X):@TUCC_PR 新歓用の各種SNSも開設予定			
目標・方針	サイクリングや全国各地の魅力を発信 感動・達成感の共有			
HPアドレス	<a href="https://tucc.wiki.fc2.com/">https://tucc.wiki.fc2.com/</a>			

## 名物部員紹介



**大塚 柊汰**  
[工学部2年]  
新潟県立高田高等学校

おーっす!東北大学学生会サイクリング部、工学部・電気情報物理工学科一年、大塚柊汰!  
サイクリング部は日本各地を自転車で旅します。東北地方は勿論、遠征で信州や北海道にも行きます。国内にとどまらず、ヨーロッパや東南アジアなどの世界各地を自転車で旅するOBの方々もいらしゃいます。自分達で旅の計画を練り、現地の人と交流しながら自転車をこぐのは普通の学生ではできない貴重な経験になると思います。私は北海道遠征が一番楽しかったです。利尻島一周や知床峠ヒルクライムなど、サイクリング部ならではの貴重な体験ができました。  
また、この部に入部する理由は多種多様です。自転車が好き、絶景がみたい、峠を越えたい、大学や温泉に行きたい、アニメの聖地巡礼、全自走など部員それぞれ違います。興味を持っていただけましたら幸いです。

## 行事予定

- 4月 県内でサイクリング、新歓イベント (BBQなど)
- 5月 県内でサイクリング、新歓コンパ
- 6月 隣県へサイクリング、泉ヶ岳合宿
- 7月 隣県へサイクリング
- 8月 夏期遠征  
(2024年度は信州、2025年度は北海道)
- 9月 オフ  
(有志でヨーロッパや東南アジアへ海外遠征)
- 10月 隣県へサイクリング、耐久ラン (部内レース)、秋合宿
- 11月 隣県へサイクリング
- 12月 芋煮会などの各種イベント  
(道路凍結のためサイクリングは2月まで原則オフ)
- 1月 裸参り、追いコン
- 2月 春遠征 (個人遠征)
- 3月 春遠征 (個人遠征)

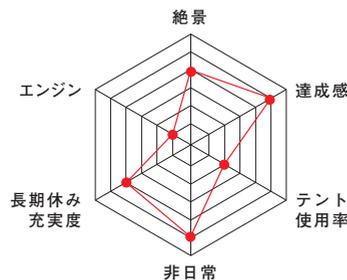


# サイクリング部



## ウチの部、どんな部?

## サイクリング部の RADAR CHART



週末は東北各地を走り、夏休みは4~5人班で北海道や信州へ長期遠征に赴きます。春休みには西日本や九州を一人で計画を立て旅します。部員には登山や海外ツーリングをする人も!旅に興味がある方、非日常を味わいたい方、心よりお待ちしております!

## 主将挨拶

Captain comment



**田中 満**  
[工学部2年]  
山形県立山形南

こんにちは!サイクリング部主将の田中です!我々サイクリング部はおいしいグルメやきれいな景色等、まだ知らない経験求めて自転車をこいでいます。長期休暇にはひと月かけて日本国内(時には海外)を旅します。旅という非日常の中で得られる感動は、大学生ひいてはサイクリング部の特権とも言えます。知らない土地で食べるご飯、頑張って自転車こいだ後に見える景色は格別です。新しいことを始めてみたい、旅をしてみたい、自転車が好き、そんな人は一度見学に来てみてください。体力に自信がない、久しく自転車に乗ったことがない、そんな人でも心配ご無用です、ゆったり楽しくやるのがサイクリング部のやり方なので。見学、体験お待ちしております!



## CLUB DATA

全部員数	4年	3年	2年	経験者	
	男子	6	7		8
	女子	1	0	0	3/22
部室	片平キャンパス第5ホール				
活動場所	山				
活動日・時間	火曜日:18時半~ 木曜日:18時半~ 土日:登山				
活動内容	平日に登山計画の検討やトレーニング、知識講習を行います。登山は週末に実施します。				
(1)入部金(2)部費	(1)なし (2)10,000円/年				
部活に必要なもの(経費等)	装備費、交通費、食費など				
連絡先(SNSアカウント、もしくは氏名・TEL等)	X(旧Twitter):@tohokutaav instagram:@tohokutaav				
目標・方針	安全に登山を楽しみましょう。山岳部では冬山やクライミング、沢登り、山スキーなども行います。				
HPアドレス	<a href="https://www.taav.club/">https://www.taav.club/</a>				

## 名物部員 紹介



### 中里 悠仁

[工学部2年]  
芝浦工業大学柏高校

彼の名前は中里悠仁。千葉県出身で、趣味はとにかく旅をすること。高校までは自転車旅をしていたらしく、新しい旅の形として山岳部に入部。とにかくいろいろなことに挑戦する彼はお主な夏山の登山形態である縦走、クライミング、藪漕ぎ、沢登りのすべてを一年生にしてすべて経験する。体力と胃袋の大きさには自信があるらしく、登山後は暴飲暴食している姿が見られる。また、一年生の中で山道を走るトレイルランニングが流行しており彼もまた人知れず青葉山散策路を走っているという。最近は夜間放浪するのが趣味らしく深夜に自転車一つで他県に赴くこともしばしば。彼の異常性の一つとして部室庫の居住化化があげられる。部室庫の一角に人知れず彼の装備一式と寝袋等が置かれておりそこで過ごしていることもあるとか。

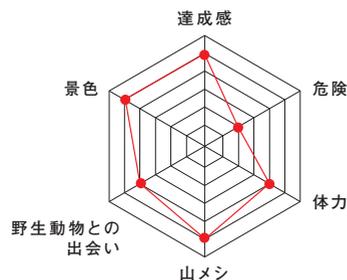
## 行事予定

- 4月 新歓登山
- 5月 新歓合宿
- 6月~7月 初夏合宿、沢登り、ロープワーク
- 8月~9月 夏合宿、夏の個人山行(遠征)
- 10月~11月 クライミング、ロープワーク  
ヒュッテ祭(芋煮会)
- 12月 初冬合宿、冬合宿
- 1月 山スキー
- 2月~3月 春合宿、春の個人山行(遠征)  
※ほぼ毎週、山行は実施しています。  
山行は部員が発案します。



## ウチの部、どんな部?

## 山岳部の RADAR CHART



登山には多くの危険が伴いますが、計画検討や訓練を通じてリスクの最小化に努めています。大学から山登りを始めた部員も多いので登山経験の有無によらず大歓迎です。山で仲間と食べるご飯は絶品ですよ~。

## 主将挨拶

Captain comment



### 田中 健太郎

[工学部3年]  
岐阜高校

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。このページを見てビビッときた貴方、さすがですね!入部を勧めます!さて、登山はリスクを内在している点で他のスポーツと異なります。それは登山という行為が自己と自然の対峙の中に見出されるものだからです。しかしだからこそ、険しい環境を耐え抜き、限界に挑んで岩壁を攀じ、果てしない雪壁を掻き分けてたどり着いた山頂の先に、自己の生を再認識できます。ここに山の魅力があると僕は思います。そして何よりも、この部にはロープを介して自分の命を託せる仲間がいます。せつかくの大学生活、僕たちと共に青春を山に捧げませんか?山での経験はきっと一生の財産になるでしょう。追伸:経験・体力不問。僕含め半数が大学から山を始めています。体力なんか入ってから鍛えればいいんです!

## CLUB DATA

全部員数	経験者		
	4年	3年	2年
男子	14	14	13
女子	2	5	4
部室	川内サブアリーナ1階 体育部室		
活動場所	同上		
活動日・時間	常会:月曜18:00~(毎週) 代表委員会:木曜18:00~(月1回)		
活動内容	学生会体育部全体の運営 体育部各部へのサポート 七大戦の企画・運営 一般大学生向けイベントの企画・運営		
(1)入部金(2)部費	(1)なし (2)なし		
部活に必要なもの(経費等)	なし		
連絡先(SNSアカウント、もしくは氏名・TEL等)	体育部室(16:30~18:30) TEL:022-795-3383 Email: jonin.taiikubu.tohoku@gmail.com		
目標・方針	東北大学におけるスポーツの振興 七大戦総合優勝		
HPアドレス	http://www.taiikubu.org.tohoku.ac.jp/		

## 名物部員紹介



**澁谷 美祈**  
[教育学部2年]  
仙台第三高校

こんにちは! 私たち常任委員会では東北大学の体育部を盛り上げていこうとイベントを企画したり、各体育部のサポートをしたり日々様々な活動に取り組んでいます。常任委員会は他の部活と掛け持ちで活動することができるので、部活・サークルだけではなくもっと色々なことにチャレンジしたいという方にぴったりです。私自身、部活と掛け持ちしていますが、予定の調整も非常にしやすいため自分のできる範囲で活動できています。そんな体育部常任委員会ですが、部員大大大募集中です! 大学でアクティブに活動したい、新しいことに挑戦したいという新入生の方はぜひ体育部常任委員会へ!一緒に体育部を盛り上げていきましょう!!

## 常任委員会



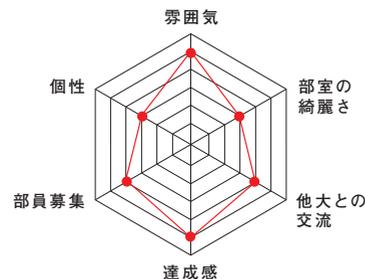
## 行事予定

- 4月 SpringFestival
- 6月 体育部役員会  
北雄杯駅伝
- 8月 全国七大学総合体育会
- 12月 L.A.F.A  
納会
- 2月 四賞並びに学生会会長賞授与式典
- 3月 機関誌「北雄」発行



常任委員会の

## RADAR CHART



常任委員会は学生会体育部を統括する組織です。体育部内部の運営に留まらず、七大戦やイベントを通して他の旧帝大生や教授、外部の方々との交流が多数存在し、社会人としての素養や人脈を身につけることができます。興味を持たれた方は気軽にご連絡ください!

## 主将挨拶

Captain comment



**本田 圭一**  
[農学部4年]  
仙台第二

みなさん、初めまして。東北大学学生会体育部常任委員長の本田です。常任委員会は約50個もある学生会体育部について予算の配分や欠席届の発行、さらには大会やイベントの開催なども行なっています。また、大学が主体となっていく国内最大級のスポーツ大会である七大戦の運営なども行なっています。東北大学は国内の大学においても屈指の強さを誇っており、各部活が円滑に活動を行い、さらなる研鑽を行えるよう全力でサポートを行なっています。体育部常任委員会は体育部に入っているかは問わず、誰でも歓迎しております!ここでの活動はきっとあなたを大きく成長させることでしょう!興味のある方は、ぜひお気軽に川内サブアリーナ一階体育部室に来てください!!

## CLUB DATA

全部員数	4年	3年	2年	経験者	
	男子	5	3		4
	女子	0	0	0	4/12
部室	サークル部室棟218号室				
活動場所	日本各地の大自然				
活動日・時間	・週末に山行(月1,2回程度) ・山行日以外は毎週日曜午前にミーティングやトレーニングを行う。				
活動内容	縦走(山々の頂を巡る)、藪漕ぎ(道なき道を地図とコンパスを頼りに進む)、沢登り、雪山(希望者)、海岸歩き等				
(1)入部金(2)部費	(1)なし (2)6,000/年				
部活に必要なもの(経費等)	登山装備一式(予算8~10万円程度)				
連絡先(SNSアカウント、もしくは氏名・TEL等)	Email: tuwv.kyotsu@gmail.com X: <a href="https://twitter.com/tuwvhourou">https://twitter.com/tuwvhourou</a>				
目標・方針	夏合宿の成功 自然への挑戦(漢)				
HPアドレス	<a href="https://sites.google.com/view/tuwv-hourou/">https://sites.google.com/view/tuwv-hourou/</a>				

## 名物部員紹介



**今村 嶺太**  
[教育学部3年]  
京華高等学校

登山というのは山に対して、そして自分に対しても長い戦いになります。体力をつけたり重い装備を背負ったり…でも山頂からの景色や温かいご飯、下山後の温泉が…。そうした疲れを全て吹き飛ばしてくれます。この瞬間に魅せられた部員たちが、日々活動に動んでいます。受験という大きな山を乗り越えた皆さん、ぜひ一緒にもう一山越えに行きませんか？  
さて自分は今山を越えようとしていて、青葉山キャンパスという別のキャンパスへ向かう道路を歩いていますが、メッセージを書くにあたって、折角だから山道を登ってやろうという魂胆が、完全に裏目に出ています。本当に疲れています、助けてほしい。こうした疲れも、青葉山の食堂のご飯で吹き飛ばすと信じて。確かあっちの食堂にはマグロ丼があったような気が…。

## 行事予定

- 4月 新歓登山
- 5月 第一次新人登山
- 6月 第二次新人登山  
第一回旧人錬成合宿
- 7月 前期総会  
ブレ山行
- 8月 ブレ山行  
夏合宿
- 9月 夏合宿
- 10月 秋フリー山行  
第二回旧人錬成合宿  
藪漕ぎ講習
- 11月 最終ワン
- 12月 後期総会
- 1月 なし
- 2月 冬山山行(希望者のみ)
- 3月 春合宿

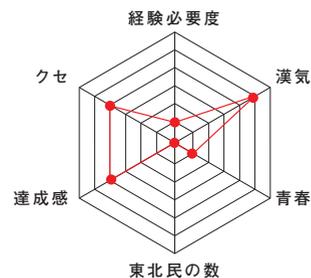


# ワンダーフォーゲル部



ウチの部、どんな部？

## ワンダーフォーゲル部の RADAR CHART



当部活は活動スタイルに自由度があり、自然に様々なアプローチが可能です。自然の脅威に弄られることもあります。表現がピンとこない方はぜひこの部活に入ってみてください。下界の生活がちゃっぴけに感じますよ！

## 主将挨拶 Captain comment



**杉山 喬也**  
[理学部3年]  
広島学院高等学校

この部活では、藪漕ぎ、登山、沢登りの活動を中心にしています。藪漕ぎでは秘境の地を目標に、人が立ち入らない場所を地図とコンパスを頼りに何日も歩き続けることもあります。沢登りではザイルやハーネスなどの道具を駆使して滝を登ることもあります。もちろん、何も知らない状態でこのような事をする、地図を読み間違えて生還する前にも食料が尽きる、体力不足で動けなくなる、などということになりかねません。しかし、日々トレーニングしたり、必要な知識を身につけたりすることでそれらの危険を克服することができます。そして自分の学んだことをフルに活用して目標に辿り着いた時の達成感は何事にも変えられません。大学生生活は好きなことを好きなだけやれる最後のチャンスです。皆様も一緒に。